导　言 …… (1)

第一章　《淮南子》许高二注文献学考察

第一节　许高二注的相杂及其区分 …… (19)

第二节　许注的流传与保存 …… (70)

第三节　高注的流传与保存 …… (98)

第四节　许、高注本的版本差异及流变 …… (121)

第二章　《淮南子》许注八篇研究

第一节　许注问世时间与许慎学术渊源 …… (138)

第二节　许注的训诂特征 …… (154)

第三节　从许注看许慎的思想 …… (167)

第四节　许注与《说文解字》的关系 …… (184)

第三章　《淮南子》高注十三篇研究

第一节　高诱的生平、著述及其学术渊源 …… (207)

第二节　高注的主要内容及训释特色 …… (226)

第三节　高注的思想性讨论 …… (241)

第四节　高注引书与高诱群经之学 …… (268)

第四章　《淮南子》许高二注比较研究

第一节　许高二注学术背景探析 …… (299)

第二节　许高二注的体例对比 …… (314)

第三节　许高二注诂训异同考 …… (327)

第四节　许高二注的学术地位与价值 …… (363)

结　语 …… (379)

附录一　《淮南子》许、高注本版本源流图 …… (385)

附录二　两千年来《淮南子》研究资料辑目 …… (386)

征引及参考文献 …… (470)

后　记 …… (490)